

## カラクサナズナ (唐草薺)

名前の意味：葉が切れ込んで唐草のように見えるナズナの意味。

分類：双子葉類、アブラナ科、カラクサナズナ属

(アブラナ科の栽培植物：キャベツ、ダイコン、ワサビ、カブ)

好きな場所：日当たりのよい道端

分布：北海道、本州、四国、九州

原産地：ユーラシア原産

特徴：細かく切れ込んだ葉、丸い実、ちぎると変な匂いがする。実は二個の玉を合わせたような形。

種子の運ばれかた：そのまま下に落ちる

花弁の数：4枚、離弁 (花びらが1枚ずつ散る)

花の時期：4—5月

食べ方：食べられるけれどもおいしくない

見分け方：タネツケバナは花の色が白い。ナズナは実が三角形。

見つけやすさ ★★★★★

見分けやすさ ★★★

総合難易度 ★★★

(★が多いほど量が少なく、見分けにくく、難易度が高い)